

# 平成30年度まちづくり子どもアイデア 浅井中小学校6年生49人

---

## ごみのないまち (26人)

---

### ◆ピカピカ大作戦

ピカピカ大作戦は、浅井町の中で地域に分かれて目的地までゴミを拾って目的地までゴミを持っていくことです。

### ◆きれいな町へ

浅井町の住人は毎年11月にピカピカ大作戦を行っています。みんなで協力をしてゴミを拾っていくのですが同じ道を大勢で進んでいくので後ろの人がゴミがなくてただ歩いているだけなのでゴミの多い道を選んで各班で分れて行動した方がいい。

### ◆ゴミ拾い

一週間に一度それぞれの町内でゴミ拾いをする。そしてしっかり分別するよう呼びかける。

### ◆ぽいすてがない町づくり

僕はたまに道でゴミを見つけるのでゴミをみたら進んで捨てることができる町にしたいです。だから僕はゴミをみかけたらちゃんと拾おうと思います。拾っているのを見て真似してくれる人がいればみんな拾ってきれいにするしポイすてもしなくなると思います。

### ◆ピカピカ大作戦

地域をまわってゴミを無くして地域をピカピカにする。環境をよくして暮らしやすいところにする。

### ◆ごみがある場所を地図に書こう

ごみが沢山あるところを地図に書いて、その地図を学校にわたして先生が地図を子どもたちにわたし、この地図を見た子どもと大人の人達が協力して沢山ゴミがある場所をきれいにする。

### ◆ゴミのある場所マップづくり

地域のゴミが沢山ポイ捨てしてあったり散らばっているところがあったら地図に書き込みます。そして当番を決め毎週交代で地図を見ながら大人も子どもも協力しながらゴミ拾いをします。

#### ◆ポイ捨て禁止

だれかがポイ捨てをしないようにポスターや呼びかけをする。ポスターは子ども呼びかけはみんなでやる。ポイ捨てをしそうなところには近くにゴミ箱を置いたらいいと思う。ポイ捨てをする前にゴミ箱があればごみ箱に捨ててくれると思う。

#### ◆いろいろなところの掃除

ごみが多い所を掃除する。公園やいろいろな人が集まる所や自分たちがゴミが多いなと思う所を掃除する。そしてゴミ出しをする所でゴミ袋が道に出ていたりするところは仕切りを作ったりする。この掃除はみんなが協力して掃除する。

#### ◆ごみのないまちへ

地域の人々が範囲の中で犬のフンやペットボトルなどの町に落ちているいろいろなゴミを集める活動で、集めたごみは種類別に分けてリサイクルできるものはできるだけリサイクルをしゴミの無駄をなくす。

#### ◆ごみ捨て

私が知っている公園はごみ箱がないのでごみを見つけたらすぐにごみ箱に捨て分別するといいと思います。こうするときたなくなくてたまにガム誰かがかんだのが地面に落ちてあり踏んでしまったので少し嫌な気持ちになるのでこの活動がしたいです。

#### ◆ゴミ拾い

私はゴミ拾いを心がけようと思いました。たまに道や公園などにゴミが落ちてると心がだるくなるのであったらゴミ拾いをしたいと思いました。後、いろんなところにゴミ箱などがあるといいかなーと私は思います。もちろん私もごみを捨てません。

#### ◆町をきれいにしよう

ごみ出しをします。歩いているときにゴミを見つけたらスルーせずひろう緑を増やすためにもなる。ピカピカ大作戦にも参加する。

#### ◆ごみをなくそうゴミ拾い

いろいろなところに落ちているゴミを拾ってちゃんとしっかりと捨てる。

#### ◆ゴミ拾い

道に落ちているゴミを拾います。拾ったごみを燃えるゴミ、燃えないゴミプラスチックごみなどに分別します。自分たちはごみを捨てないようにします。このゴミ拾いは大人と子どもが協力してやります。

#### ◆道路や公園を掃除

道路や公園にゴミが落ちていたらみんなが協力してごみの掃除をするとごみが減って自然が豊かなまちになる。

#### ◆ちびっこ広場の掃除

7～9月の第一日曜日に子ども会でちびっこ広場の掃除をしています。やることは草むしりです。だいたい30分ぐらい早朝に草をむしります。前日が雨だったら簡単に草が取れるけど、雨が降っていない時は草を取るのに力があるので大変です。11月の第2～3日曜日に浅井町ピカピカ大作戦を浅井町全体でやっています。その時は1時間やっているので広場がきれいになります。

#### ◆除草活動

落ちていたごみを沢山拾います。ごみを落とさないようにポスターなどをはる。ゴミ拾いの回数を多くする。ごみを少なくする。

#### ◆ポイ捨てごみをなくそう

道路に落ちているゴミを拾う。特に通学路や公園のゴミを拾う。大人も子どもも協力して拾う。

#### ◆宝生公園ごみ拾い

公園の周辺のごみを拾う捨てる。公園見落としやすい木の下などをくまなく探してゴミを拾う捨てる。

#### ◆クリーンな町づくり

ごみが捨てられている所を探す。ボランティアを募集してゴミ拾いをする。ごみが捨てられている所に注意を呼びかける看板などを置く。

#### ◆ピカピカ一宮マップ

ごみがたくさんあるところに×印をつけます。そしてその×のあるゴミをきれいにしたら×を○にしマップに書き込むと町中がきれいになると思います。

#### ◆ポイ捨て拾い

公園にポイ捨てされた空きかん、ペットボトル、お菓子のゴミ、たばこのすいから道路に落ちているお弁当のゴミ、たばこの吸い殻、袋などを拾って集める。

#### ◆ごみ拾い活動

学校に行くときに1日1回ゴミを拾う。そのごみはいろんな場にゴミ箱を置くからそこに捨てる。

#### ◆通学路ゴミO運動

通学路、集合場所などに落ちているペットボトルや食べ物のゴミなどを拾い通学路をきれいにします。

#### ◆通学路ごみなし安全マップ

よく通学路にゴミが落ちています。私が安全にしてほしいところはカラスはゴミが好きでよくゴミに近づいてバラバラにしてゴミを回収するときに片づけるのが大変だと思うからです。だから公園や通学路に落ちているゴミは皆さんが協力して拾ってほしいと思います。この地図は大人から子供まで協力してほしいと思います。

---

### 交通事故のないまち (8人)

---

#### ◆交通事故をなくす

事故が多いところや事故が起きた場所には「運転に気を付けるように」というポスターを張るなどをすればいいと思います。危ない場所は一宮市に詳しい人に聞いて作ります。

#### ◆110番の家マップ

110番の家の場所を書き込んだ地図です。学校の登下校で何か起きた時に一番近いところに行くことができます。110番の家とは子ども110番のことで子どもを助けてくれたりしてくれる家です。

#### ◆町の危ない場所

前に事故があってけずれているからまた事故とかがあったら倒れるぐらいだから気を付けた方がいいし、またすぐ直せられると思うけど気を付ける。

#### ◆危険な場所の看板づくり

不審者や、事故がよく起きる場所にこの看板を置きます。また暗い場所などに置きます。看板は目立つ色で作ります。

#### 犯罪事故なしマップづくり

人や自転車がよく飛び出してくる場所や車の通りが多いところ、人通りが少なく暗い場所などを地図に書きます。地図だけではなく本当に危ない場所には看板を置いて注意を呼びかけます。暗くて危ない場所には街灯を設置し子供だけではいかないようにします。3人以上で行き防犯ブザーを持ち歩くようにします。

◆交通事故をふせぐ

信号を目立たせたり庭に植えてある長い木を短くしたり枝を切って信号をみえやすくする。

◆1か月に1回交通安全・ごみがある場所を地図に書こう

交通事故がないように1か月に1回学校で交通安全教室をして押しボタン信号で青のときも車が来ないか右左右と左を見て確認してから渡る。ごみが沢山あるところを地図に書いてその地図を学校にわたして先生が地図を子どもたちにわたし、この地図を見た子どもと大人の人達が協力して沢山ゴミがある場所をきれいにする。

◆呼びかけポスターづくり

幼児・小学生・中学生が登下校中に通る道やよく通る道で危ないと思ったところをメモしておく。画用紙に「～やめよう～」などの言葉を入れて、それに合う絵を書く、危ないと思ったところにそのポスターを張る。

---

## 犯罪のないまち (5人)

---

◆どろぼうのいない町

犬の散歩やゴミ出し等の時にしっかりカギをかけてから行く。貴重品などが入っている箱をかくしていく。窓のカギをかける。

◆犯罪 0 マップ

不審者や交通事故になるかもしれないところをマップに書きます。この近所らへんでは不審者が多いので防犯ブザーを持つように呼び掛けたりし1人で帰るのを防いだりする。1人で帰らないといけない時には大人の人が付いて行って見守りする。

◆危険時避難場所 マップづくり

通学路や普段遊んでいる公園の近くにある(子ども110番の家)の印を出している家や商店・病院などの大人が常にいる場所を書き込みます。学校の目につくところに張って普段から子供が危険な時にどこに逃げ込んだらいいか把握できます。

◆看板作り

犯罪やごみのポイ捨てを減らすために犯罪はいけないことを示す看板やゴミのポイ捨てはいけないという看板を立てたり、どこかの壁に張ったり、人通りが少ないところに張ります。犯罪やごみのポイ捨てが過去にあった近くに張ったりすれば少しはなくなると思います。

#### ◆パトロール

火事や何か変わったところがないかパトロールする。(町みんなで)不審者やいつもの町の様子と変わったところあったら近くにいる人(大人)に言うようにする。夜間は大人にたのんでパトロールする。住宅(家)が密集しているところを地図に書いたりする。(火事が広がる可能性)印をつける。

---

### 災害に備えるまち (3人)

---

#### ◆防災訓練

全員が参加できないので皆が参加できるようにどうしたらいいか大人と一緒に考える。町ではなく校区ごとにすれば一回の参加人数が増える。子供が楽しめるように何か考える。

#### ◆地震に備えた準備

地震が来るとずっと言われているので地震に備えた準備をしておくことが大切だと思いました。地震が来た時にやらなければいけないことや大事なことを紙にまとめてけいじをしたりするといいと思いました。

#### ◆年に2回の防災訓練

4月と10月に行う防災訓練(地震)それぞれの地区ごとでやることで、どのようなルートで集合場所へ行くか行けるかが把握できる。どのくらい避難に時間がかかるかもわかるし見直せる。

---

### 自然が豊かなまち (3人)

---

#### ◆緑を沢山増やす

緑を沢山増やすために木を沢山植えたり自然を守ったり植物を植えたりする。

#### ◆自然豊かなまちづくり

自然が大切だと思いました。そのためにはごみとかがあったら自分から捨てる。自然の木を大切にします。思いやりがある人が多ければごみを捨てる人が少なくなると思う。

#### ◆自然活動

一宮市の自然ゆたかにして一宮に来る人を多くしたいと思ったからです。植物を大事にしてごみが落ちていたら拾ってごみ箱に捨てるなどの活動をして一宮がもっと有名になってもらいたいです。

---

## 産業が盛んなまち （2人）

---

### ◆繊維産業見学

中小学生などを中心に愛知の産業の様子を見学し少しでも多くの人に興味を持たせ、次の時代も産業が続いていくように、そして、少しずつでも元の繊維産業のように盛んになっていくようにする。

### ◆繊維産業を元気に

繊維産業を元気にするためポスターを作るといいと思います。例えば「繊維を元気に」などと上の方に書いて中央に繊維を作っている人、その周りに繊維のものを書くという感じです。ポスターがあると色々な人の目を引いて、繊維産業が元気になるのにつながるのではないのでしょうか。

---

## みんなで助け合える街 （1人）

---

### ◆町をピカピカに緑を増やそう

公園のゴミ拾いをしてきれいにします。リサイクルできるものはリサイクルしてきれいになったら木や花の苗を植えていきます。この活動は沢山の子どもたちや大人が協力してやります。みんなで助け合ってやればどんな時もみんなで助け合えるまちになると思います。

---

## その他 （1人）

---

### ◆いい町安全づくり

工事が多いから気を付けて友達や親友と遊ぼう。工事があっても違う道に行くよう努力します。